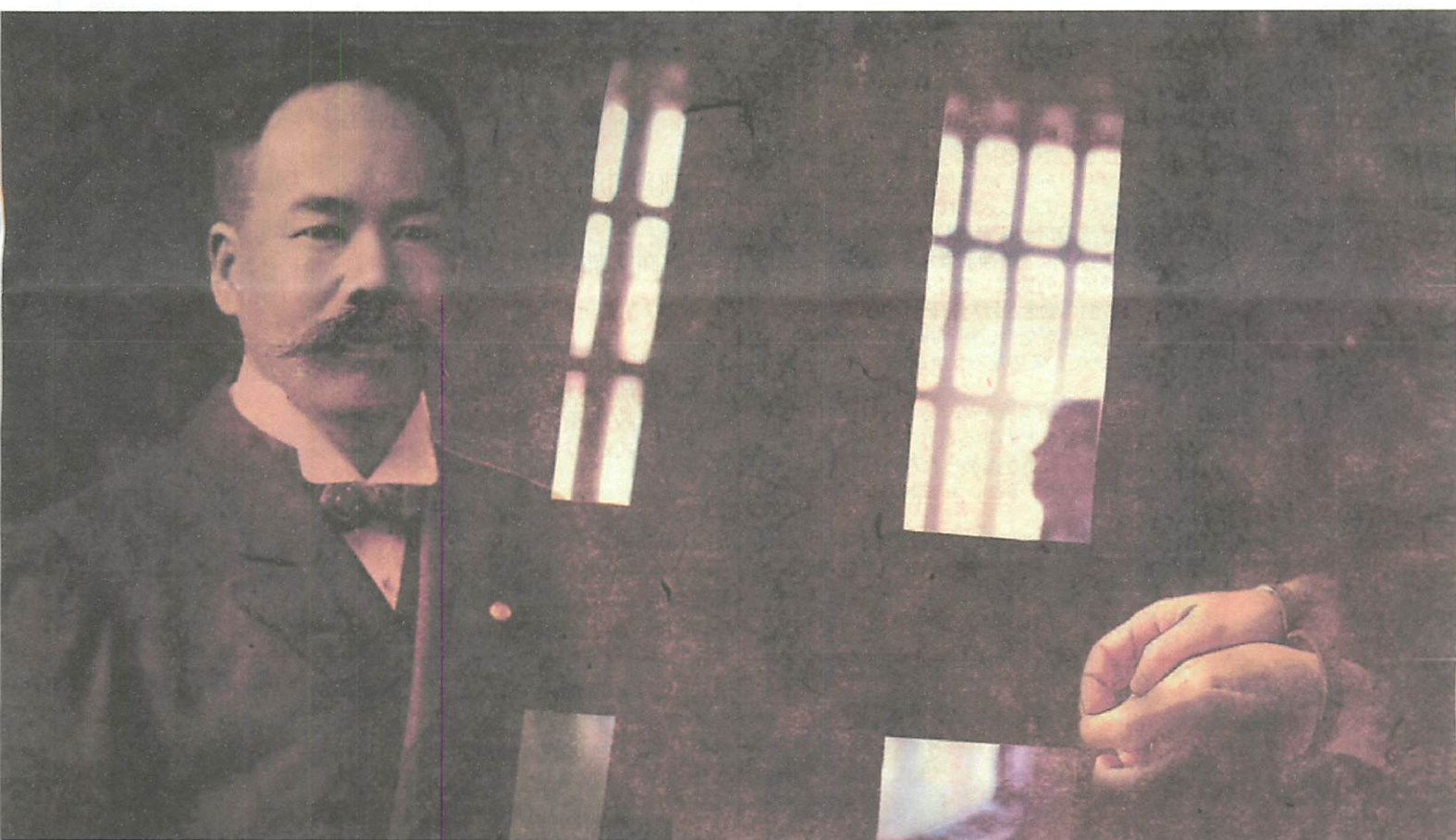


# 夜明け前

呉秀三と無名の精神障害者の100年



我が国十何万の精神病患者は実にこの病を受けたるの不幸の外に、この国に生まれたるの不幸を重ねるものというべし。精神病者の救済・保護は実に人道問題にして、我が国目下の急務と謂はざるべからず。

呉秀三

今井友樹監督作品

ナレーション 竹下景子

企画 藤井克徳/監修 広瀬徹也  
プロデューサー 中橋真紀人/撮影 小原信之/編集 古賀陽一  
協力 一般社団法人 障害者映像文化研究所/バリアフリー版制作 Palabra株式会社  
製作協力 株式会社 工房ギャレット  
製作 記念映画製作委員会 公益財団法人 日本精神衛生会/きょうされん/有限会社 イメージ・サテライト  
ドキュメンタリー/2018年/66分/BD

# 夜明け前 呉秀三と無名の精神障害者の100年

〔ドキュメンタリー／2018年／66分〕

## 勇気をもって前へ

立教大学教授 香山リカ  
いつの時代も、社会を前に進めるのは、ひとりの気づきとそれに触発された大勢の仲間たちです。いまも心の病を持つ人たちが正しく理解され、その人権が十分に守られているとはとても言えません。

しかし、彼らが私宅監置などのもっとひどい処遇をあたりに受けつづけていた時代に、呉秀三はそのおかしさに気づき、病者に治療と福祉の光をあてようとしたのです。私も本作から多くを学び、勇気づけられました。



今から100年前  
精神病に有効な  
治療法が無かった時代  
座敷牢に  
幽閉された精神障害者を  
救おうと奔走した  
一人の男がいた

## 夜明け前

呉秀三と無名の精神障害者の100年

## 夜明けを迎える一助として

きょうされん専務理事 藤井克徳  
「呉秀三を正確に知ってほしい」一本映画企画の最大の動機です。あの「座敷牢調査」から100周年という節目の力を借りて伝えたいのです。呉秀三の言動が現代日本にして何ら色あせることなく、そっくり今に通用しており、「この国に生まれた不幸」は、見方によっては当時よりも真に迫っているのではないのでしょうか。呉秀三の言動が名実ともに古めかしく感じられる社会をどう作っていくか、障害当事者や家族の一人ひとりが本当の夜明けをいかに実感できるか、本映画がその一助になることを願っています。  
(日本精神衛生会理事)

心を病んだ人々は、なぜ閉じ込められなければならないのか？  
精神の病とは…、人間の尊厳とは…、いま突きつけられる問いかけ！



松沢病院の呉秀三胸像

呉秀三(くれしゅうぞう)は、今から百年前の時代に東京大学医学部精神科の教授として、異例の社会的な取組みを進めた先達者である。彼は精神疾患の人々が「座敷牢」に押し込まれる実情を憂い、その解決のために奔走した。その土台となった報告書『精神病患者私宅監置ノ実況及び其統計的観察』を1918年に提起し、多方面へ働きかけた。それから1世紀の年月が過ぎた今、精神障害者の問題はどうか？

精神障害者をめぐる問題は一つの国の在り方を左右する重大なものであり、欧米でも改革が進められている。何故なら、

人口の1%プラスアルファが精神疾患を発症するという前提のもと、全ての国民が理解と対処を迫られているからである。

しかし、古い時代から現在に至るまで、精神病は誤解と偏見、差別の対象となり、この病を持つ人々と家族は苦しみと犠牲を強いられている。2017年12月の「寝屋川市監禁死亡事件」、2018年4月の「兵庫県三田市監禁事件」の報道は、多くの人々に衝撃を与えた。しかし、このような事例はまだ少なからず存在すると関係者は指摘する。こうしたタイミングで、この課題に一貫して取り組んできた精神医療保健の専門家組織である公益財団法人 日本精神衛生会と、障害者福祉の土台を支えて40周年を迎える きょうされん(旧称:共同作業所全国連絡会)が提携して制作したのが本作である。



資料館の「拘束具」

## 同時講演

「府中市における精神障害のある人の歩みと現在の課題」

講師 府中市精神障害者を守る家族会 府中梅の木会 会長 野村 忠良 氏

### <講演内容>

- ・過去、障害のある人が置かれていた状況
- ・家族会活動、作業所作り運動など
- ・行政施策の変化
- ・変えなければいけないこと、変えてはいけないこと

### 野村 忠良 氏 (のむらただよし) プロフィール

- 昭和41年 臨濟宗廣徳寺で僧籍に入る
- 昭和45年 還俗(僧籍を離れる)
- 昭和47年 知的障害児入所施設「滝乃川学園児童部」就職
- 昭和54年 知的障害者更生施設「社会福祉法人 滝乃川学園成人部」へ移籍
- 昭和63年 同施設退職
- 昭和64年 精神障害者小規模作業所「梅の木の家共同作業所」就職
- 平成7年 精神障害者小規模作業所「レスポワール工房」(平成15年通所支援事業所「社会福祉法人白梅会 レスポワール工房」に変更)へ移動
- 平成16年 同事業所定年退職
- 平成26年 公益財団法人全国精神保健福祉会連合会事務局勤務

## きょうされん40周年記念映画「夜明け前」上映会・野村忠良氏講演会

日時 4月18日(木)

午後の部 14:00開演(13:30開場) 野村忠良氏講演会 14:00~14:50 「夜明け前」上映 15:00~16:00

夜間の部 19:00開演(18:30開場) 野村忠良氏講演会 19:00~19:50 「夜明け前」上映 20:00~21:00

場所 武蔵府中ル・シューニュ5階 府中市市民活動センタープラッツ内 バルトホール(京王府中駅南口より徒歩1分)

主催 社会福祉法人 あげぼの福祉会 社会福祉法人 白梅福祉会 社会福祉法人 ひばり福祉会

後援 府中市 府中市社会福祉協議会 府中市福祉作業所等連絡協議会

お問い合わせ 集いの家 ☎042-360-0044 (鈴木)